

製品安全データシート

会 社：株式会社ベル・サイエンス
住 所：埼玉県入間市小谷田 3-2-5
担 当 部 門：センサ営業技術部
平野良枝
電 話 番 号：04-2960-6686
F A X：04-2960-6687
緊急連絡先：同 上

製品名：しゅう酸塩標準粉末(pH1.68)

物質の特定

単一製品・混合物の区別： 単一製品

化 学 名： 二しゅう酸三水素カリウム二水和物

成分及び含有量： 二しゅう酸三水素カリウム二水和物 99.0%以上 (特級)

化学式又は構造式： $\text{KH}_3(\text{C}_2\text{O}_4)_2 \cdot 2\text{H}_2\text{O}$

官報公示整理番号 化審法： 2-292

安衛法： 公表

C A S N o . : 6100-20-5

国連分類： 国連の定義上危険物には該当しない。

危険有害性の分類

分類の名称： 分類の定義上危険、有害物には該当しない。

有 害 性： 多量に摂取すると消化器が刺激され悪心、嘔吐、等を起こすことがある。

応急措置

目に入った場合： 直ちに流水で十分に洗い流す。

皮膚に付いた場合： 直ちに流水で十分に洗い流す。

吸入した場合： 直ちに新鮮な空気のある場所に移し、鼻をかみ、うがいをする。

飲み込んだ場合： 水を飲ませて必要に応じて吐かせ、医師の処置を受ける。

火災時の措置

不燃性である。 周辺火災の場合は速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能の場合には、容器及び周辺に散水して冷却する。

漏出時の措置

出来るだけ掃き集めて空容器に回収した後、漏洩した場所は水で十分に洗い流す。

少量の場合は吸着剤(おがくず・土・砂・ウエス等)で吸着させ、取り除き残りは十分に布等で拭き取る。

取扱い及び保管上の注意

取扱い： なるべく皮膚に付けたり、吸入しないようにする。

保 管： 密栓して冷暗所に保管する。ガラス・ポリエチレン・ポリプロピレン等

暴露防止措置

管理濃度： 設定されていない

許容濃度： 日本産業衛生学会 ： 設定されていない

ACGIH (1991年度版)： 5 mg/m³

設備対策： 粉塵が発生するような作業場では局所排気装置を設ける事が望ましい。

保 護 具： 必要に応じて保護手袋、保護眼鏡、防塵マスクを着用する。

物理／化学的性質

外観等： 白色結晶、無臭

沸 点： 分解 (100℃)

融 点： 0℃

揮発性： 無

密 度： 1 g/ml(20℃)

溶解度 水： 自由に混合

危険性情報 (安定性・反応性)

危 険 性： 不燃性である

安定性・反応性： 通常の使用においては安定である。

有害性情報 (人についての症例、疫学的情報を含む)

刺激性 (皮膚・眼)： 皮膚・眼等を刺激することが有る。

感 作 性： データなし。

急性毒性 (50%致死量等を含む)： ヒトの致死量は5~10gといわれている。(しゅう酸として)

ヒト 経口 LD₅₀ = 703 mg/kg

亜急性毒性： データなし

慢性毒性： 腎臓に影響を与えることがある。

がん原性： IARC および NTP のリストに記載されていない。

変異原： データなし

生殖毒性： データなし

催奇形性： データなし

環境影響情報

分 解 性： データなし

蓄 積 性： データなし

魚 毒 性： データなし

廃棄上の注意

水に溶かして酸で中和した後、大量の水と共に下水に流す。 または、都道府県知事の許可を得た産業廃棄物処理業者に委託処理をする。

空容器を廃棄する場合は内容物を完全に除去して処分する。

輸送上の注意

国連分類: 分類基準に該当しない。

国内規制: 規制なし。

輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れの無い事を確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み荷崩れの防止を確実にを行う。

適用法令

化学物質管理促進法: 非該当

毒物および劇物取締法: 非該当

労働安全衛生法: 非該当

土壤汚染対策法: 施工令第 2 条 特定有害物質

その他の情報

引用文献: Dangerous Properties of Industrial Materials, 6th en. N. I. Sax 他編 Van Nostrand Reinhold Company(1984)

14303 の化学商品、化学工業日報社(2003)

関東化学株式会社 製品安全データシート

この製品安全データシートは、各種の文献等に基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには充分注意して下さい。

又、含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。 尚、注意事項は通常の手扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施して下さい。